

令和7年度 学校だより

あくの うら まなびや わが学舎 飽浦 11月

令和7年11月11日

長崎市立飽浦小学校
発行 校長 澄川利樹

ホームページアドレス www.nagasaki-city.ed.jp/akunoura-e/

枯れ葉舞い散る季節、やっと秋らしさを感じられるようになりました。飽浦っ子は、6年生を中心に毎朝、ボランティアで枯れ葉の掃除や校庭の草抜きを頑張ってくれています。徐々に学年を超えて広がりつつあるので、このまま学校の文化として定着すると素敵だなと思っています。

さて今月末には、いよいよ**飽浦小学校創立150周年記念行事**が開催されます。

すでにご案内したとおり、第一部が「150周年記念式典」、第二部が「マジックショー」、そして第三部が「飽浦フェスタ」という三部構成になっています。

第一部の式典から参加される方のみ、受付が児童玄関内となり、8時30分から8時40分までの対応となります。式典が8時45分から始まる関係上、8時40分に玄関は施錠させていただきます。式典中は、会場である体育館への入場ができませんのでご注意ください。第二部受付（9時40分～9時50分）、第三部受付（10時20分から10時30分）は、体育館となります。

<Eduコラム>

「助けてくれる人がそばにいなくなった後でも、自分でできる力を身につけること。それが、限られた時間だけ子どもを預かる学校の責任ではないか。」 これは、先日、とある研修会で長崎県立大学の浅田和伸学長が話された講話の一節です。

非常に共感するとともに、今、求められている「学力」について、本校における「授業の在り方」をもとに少しご紹介したいと思います。

「やらされる勉強」から「自らつかむ学び」への転換が、主体的な学習の実現と考え、本校では全学年において子ども自身が授業を進める「ガイド学習」を取り入れています。学習のねらいや内容は変わりませんが、先生から言われた通りに問題を解いたり、ノートを書いたりするだけなく、自らめあてや学び方を考え、友達と協働しながら学習を進めています。



三年「国語」 自分たちで高学年にお勧めの本を選び、一冊に絞るために話し合いを進めています。



二年「国語」 木の実を使ったおもちゃの作り方を教科書等で調べ、自分たちで実際に作りパソコンにまとめています。

担任は学習の流れを示し、必要に応じて助言したり、大事なポイントを抑えたりします。子どもたちは、パソコンと教科書・ノートを使いながら、調べ、考え、まとめ、友達と話し合いながら、意欲的に学んでいます。まだまだ改善すべき点もありますが、着実に前へ進んでいるところです。

【11月の行事予定】

- 5日（水） 就学時健康診断
7日（金） 小音会出場学級を励ます会
11日（火） 食育指導（6年）
12日（水） 縦割り活動（読み語り）
13日（木） 小音会（3・4年） 全校弁当の日
チャレンジタイム（算数検定）
14日（金） 避難訓練（不審者対応）
20日（木） クラブ活動（4～6年）
21日（金） 特別支援交流会（本校体育館）
27日（木） チャレンジタイム（国語検定） 集団下校
30日（日） 創立150周年記念式典 鮑浦フェスタ
※12/1(月) 代休日



小体会選手を励ます会



かまぼこ工場見学



アイススケート



小体会



着衣水泳



小音会出場学級を励ます会



修学旅行

10月はたくさんの行事がありました。小体会では6年生が、新たな競技であるプレルボールとフラッグフットボールで好成績を収めました。また修学旅行では、朝日小学校の6年生と一緒に、阿蘇の大自然を感じ、熊本震災ミュージアムで学び、グリーンランドで仲間と楽しいひと時を過ごしました。旅行中の挨拶、礼儀正しい態度、そして友達への思いやり、どれもが素晴らしい成長した6年生でした。

他学年も、社会科見学やアイススケート体験など、様々な経験を通して、学びを深めることができました。